



岡崎市環境基本計画の概要

基本方針

市民・事業者・市が一体となり、良好な環境を将来に継承する
市民・事業者・市が一体となり、環境にやさしいライフスタイルを確立する

望ましい環境像

岡崎市環境基本計画では、豊かな自然を未来とともに共有し、その恵みをともに享受しながら、自然とふれあい、自然を感じ、魅力的な自由時間をすごせる未来都市の形成をめざして、21世紀に向けた本市の望ましい環境像を以下のように提示します。

自然とふれあい、魅力的な自由時間をすごせる「環境共生都市 岡崎」
～エコライフ、エコシティ 岡崎～

計画の目的

岡崎市環境基本計画は、豊かな自然や歴史を将来に継承し、だれもが暮らしてみたいと感じる快適なまちを形成していくため、市民、事業者、市が協力して環境に配慮した施策や行動を推進していくことを目的としています。

また、全ての生物と人間の営みとの共存共栄の観点に立ち、次世代に責任をもつ新しい環境倫理に基づき、人と自然との共生をめざした取り組みの方向を提示します。

計画策定の背景

●市の公害問題と対策

本市の産業の発展は、昭和40年代中頃から顕在化してきた工場排水等による河川汚濁、国道1号を中心とした大気汚染や騒音問題を招いており、まちの環境に大きな影響をもたらしています。

●将来世代も含めた総合的な環境計画の必要性

今日の環境問題は、地域レベルだけではなく地球レベルまで拡大し、原因と被害の因果関係が複雑化してきています。

また、生物多様性を維持、育成していくための自然環境の保全は、「持続可能な開発」という人間主体の環境倫理を基本としながら、人と自然との共存共栄をめざした新しい環境倫理を実現していくことが求められてきています。

このような状況に対処し、良好な岡崎の将来環境を形成していくためには、長期的な視野に立った施策の総合的な展開と、市民、事業者、市が一体となった環境配慮行動の実践が不可欠となってきています。そのため、将来の環境像を明示し、その実現に向けた目標と施策・行動の方向性を提示した環境基本計画の策定が急務となっています。

計画の位置付け

岡崎市環境基本計画は、岡崎21世紀プラン基本構想を踏まえ、市の将来環境について長期的、総合的な施策と行動を策定する環境面での総合計画として位置づけます。

対象とする範囲と環境問題

〔自然環境〕 ……生物種やその生息・生育環境の保全を目的に、地象、水象、動植物に関する環境要素



- 人口増加に伴う宅地化の進展が野生動植物や森林の減少を招いている

〔生活環境〕 ……健全な生活環境の形成を目的に、大気や水質など主に生活に関する環境要素



- 産業の進展が水質汚濁や大気汚染、騒音問題を招いている

〔快適環境〕 ……快適な生活空間の形成を目的に、歴史的遺産、都市景観等に関する環境要素



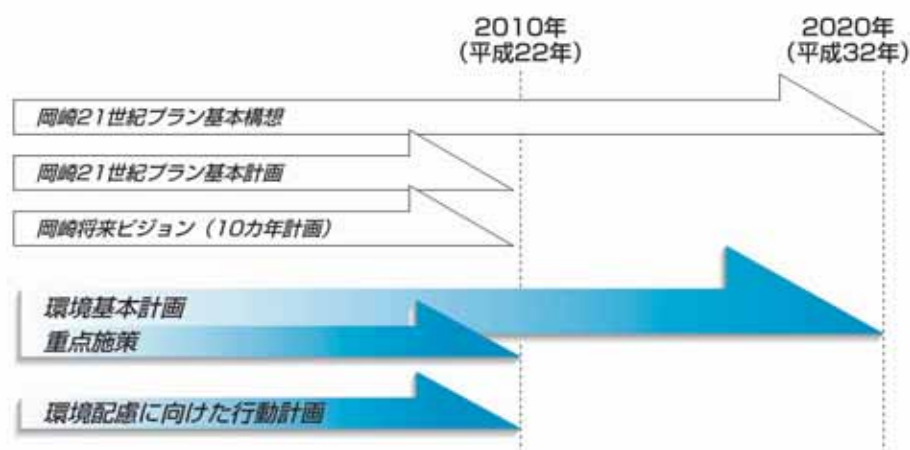
- 市民ニーズの多様化に対応した快適環境の形成が求められている

〔地球環境〕 ……地球環境問題への取り組みを検討していくことを目的に、資源エネルギーやリサイクル等に関する環境要素



- ライフスタイルの多様化がごみやエネルギー消費の問題を招いている

計画の期間



市民・事業者・市の役割

●市民の役割

一人ひとりの生活が環境と深い関わりがあることを認識し、環境にやさしいライフスタイルの実践に努めます。

日々の生活のなかで環境に関する意識を高める

家庭生活をチェックし環境にやさしいライフスタイルの実践

●事業者の役割

個々の事業活動が環境と深い関わりがあることを認識し、環境への負荷を極力少なくするように環境に配慮した事業の実施に努めます。

事業所内で環境に関する意識を高める

環境マネジメントシステムの確立による環境にやさしい事業活動の実践

●市の役割

環境目標の達成に向けて、市民・事業者の理解と協力を得ながら、環境配慮に向けた施策の立案、推進に取り組めます。

市民、事業者の環境にやさしい行動を支援する施策の推進

環境にやさしい率先行動として、ISO14001の認証取得



環境基本計画

計画の基本的考え方
目的
背景
位置づけ
対象範囲
期間
構成
三者の役割

環境の現況と課題
市の概況
環境の現況と課題

望ましい環境像

5つの環境目標

1 水と緑豊かな自然とふれあえるまちに

2 安全で健康なくらしができるまちに

3 歴史や文化を育む風格あるまちに

4 地球環境に配慮するまちに

5 環境を考え実践するまちに

環境配慮に向けた行動計画

環境基本計画の5つの環境目標を達成するために、市民、事業者、市の具体的な行動と取り組みを提示し、それぞれの役割とパートナーシップに基づく実践を促進していくことを目的としています。

行動1 豊かな自然を守り、育てる

取組1 豊かな里山を守り、育てます

取組2 豊かな水源林を育てます

取組3 豊かな水辺を創ります

行動2 身近な自然を育てる

取組1 家や事業所、公共施設の緑化を推進します

取組2 地域の緑化を推進します

取組3 水辺の緑化を推進します

行動3 きれいな川を守る

取組1 家庭からの排水をきれいにします

取組2 事業所からの排水をきれいにします

取組3 きれいな川を守る地域活動に参加・協力します

行動4 交通公害対策を推進する

取組1 交通公害低減のための自動車利用に努めます

取組2 交通公害改善のための環境整備を推進します

行動5 事業所の環境対策を推進する

取組1 公害防止対策を推進します

取組2 環境マネジメントシステムに取り組みます

行動6 近隣公害対策を推進する

取組1 近隣公害防止のための活動を実践します

取組2 地域の連携で近隣公害を防止します

行動7 歴史や文化を守り、育てる

取組1 歴史的遺産を保存・整備します

取組2 伝統文化の継承に取り組みます

行動8 まちの良好な景観をつくる

取組1 まちの良好な景観を形成します

取組2 地域の個性を活かした景観を形成します

行動9 ごみの減量とリサイクルを推進する

取組1 家庭でリデュース、リユース、リサイクルに取り組みます

取組2 事業所でリデュース、リユース、リサイクルに取り組みます

取組3 公共施設でリデュース、リユース、リサイクルに取り組みます

取組4 循環型社会の形成に取り組みます

行動10 地球温暖化を防止する

取組1 家庭や事業所のエネルギー消費量を削減します

取組2 建物の省エネルギー化に取り組みます

取組3 エネルギー消費を管理します